

ジャンピエール先生プロフィール

MAES Thrapy のディレクターであるジャン-ピエール先生は脳性麻痺や様々な神経発達の条件に関連する講習会での指導、療法士の育成、優れた臨床スキルで国際的に有名です。彼は、運動障害に対して特殊な影響を及ぼすことのできる経験豊富な顧問理学療法士です。

1989年ブリュッセルで理学療法士の資格を得て、成人と小児の神経学分野に進みました。現在、MAES Thrapy（クリニック）を経営し、ロンドン北部で脳性まひ児の治療に取り組んでいます。

1991年から1998年の7年間、彼はベルギーのボバース協会で働き、その後ブリュッセルのベルギーボバースセンターに勤めました。その後1998年から2013年の15年間は、顧問神経発達理学療法士としてロンドンボバースセンターに勤め、シニアインストラクターとして正規のコースリーダーを務めました。彼は現在もコースリーダーとしてボバースセンターの彼の密接な関係を続けています。

ジャン-ピエール先生は国際ボバースシニアインストラクターの中で最も経験豊富なおひとりで、ボバース概念に基づいた基礎講習会やリフレッシャー講習会、上級者講習会で教示・指導しています。

20年以上にわたり、イギリスにとどまらず異なる文化圏など広く世界的に指導したことによって類を見ない経験と小児神経分野での洞察を習得しました。

彼はプライベートで、ガーデニングやスノーボード、水泳、乗馬を楽しんでいます。